

# Dotec-Audio DeeComp

## ユーザーガイド

### 1. はじめに

Dotec-Audio DeeComp をご購入頂き誠にありがとうございます！  
本 VST プラグインは下記の特徴を持つ最高のコンプレッサーです。

- ・独自開発の高精度な演算処理で、贅沢かつ密度の濃い音質
- ・マルチコアに対応した高速な演算ロジックで軽快な動作
- ・様々なシーンに対応する音楽的なチューニング
- ・EDM などに欠かせないサイドチェイン機能(\*)
- ・豊かなステレオ感を与える WIDE スライダー
- ・タイトな低域を作るハイパスフィルター
- ・元音とミックスしたサウンドが作れる WET スライダー
- ・信号のクリップを防ぐリミッター
- ・視認性抜群の操作パネル
- ・Shift キーを押しながらスライダーの微調整が可能に

\*一部の DAW ではサイドチェイン機能が使用できません

### 2. インストール方法

#### 1. Windows の場合

ダウンロードした ZIP ファイルを解凍し、お使いの DAW ソフトの VST フォルダに  
DeeComp.dll ファイルをコピーします。

(※フォルダにつきましては、各 DAW ソフトのマニュアルを御覧ください)

なお、お使いの DAW ソフトが 64 ビット版である場合は「x64」フォルダ以下の dll ファイルを、32 ビット版である場合は「Win32」フォルダ以下の dll ファイルを使用して下さい。

#### 2. Mac の場合

ダウンロードした ZIP ファイルを解凍します。

VST の場合は「Macintosh HD/ライブラリ/Audio/Plug-Ins/VST/」フォルダに  
「DeeComp.vst」ファイルをコピーします。

AudioUnit の場合は「Macintosh HD/ライブラリ/Audio/Plug-Ins/Components/」フォルダに  
「DeeComp.component」ファイルをコピーします。

もし DAW ソフトが動作中の場合は一旦終了して再起動してください。

### 3. 操作パネルの説明



#### **ENABLE ボタン(稲妻マーク):**

DeeComp を有効にします。オフでバイパスされます。

#### **INPUT:**

入力ゲインを-20dB~+20dB で調整します。  
ダブルクリックで 0dB にリセットされます。

#### **SIDECHAIN ボタン:**

サイドチェインを有効にします。  
(※サイドチェイン非対応の DAW ソフトでは動作しません)

#### **HP ボタン:**

ハイパスフィルターを有効にします。

#### **WIDE:**

センターの存在感を損なわずにステレオ感を与えます。(0~100%)

#### **HP:**

指定した周波数以下にコンプレッサーをかけます。(50~2000Hz)

#### **KNEE: New!**

スレッシュホールド付近の圧縮の強さを調整します。値を大きくすると優しいサウンドになります。(soft knee)

#### **GR メーター:**

圧縮された音量の最大値を dB で示します。  
数値をダブルクリックするとリセットされます。

#### **THRESHOLD:**

スレッシュホールドレベルを-40dB~0dB で調整します。  
入力レベルが設定レベルを上回ると圧縮されます。

#### **RATIO:**

圧縮比を 1:1~20:1 で調整します。  
数値が高いほどスレッシュホールドレベル以上の信号を圧縮します。

**ATTACK:**

アタックタイムを 0ms~100ms で調整します。  
設定したタイムで徐々に圧縮されます。

**RELEASE:**

リリースタイムを 0ms~300ms で調整します。  
設定したタイムで徐々に圧縮を開放します。

**OUTPUT:**

出力ゲインを-20dB~+20dB で調整します。  
ダブルクリックで 0dB にリセットされます。

**WET:**

元音と処理された音をミックスします。  
0 で元音、100% で処理された音になります。

**LIMIT ボタン:**

出力レベルのリミッターを有効にします。

**4. サイドチェイン設定方法**

1. サイドチェインをかけたいトラックに DeeComp をインサートします。
2. DAW にてサイドチェイン入力にするトラックの SEND 先を DeeComp に設定します。  
PRE フェーダーで SEND してください。
3. DeeComp の SIDECHAIN ボタンを有効にします。  
GR メーターを確認しながら THRESHOLD を調整します。

参考設定:

THRESHOLD -30dB 以下

RATIO 20:1

ATTACK 15ms 以下

RELEASE 80ms

参考情報: Cubase で Sidechain エフェクトを設定する方法

<http://www.native-instruments.com/jp/support/knowledge-base/show/903/cubasesidechain/>

## 5. 使い方のヒント

DeeComp はドラムからボーカルまで様々なシーンで使えます。

このヒントを参考にご活用ください。

また、熟練したエンジニアによるシーン別のプリセットもご活用ください。

• **INPUT**、**OUTPUT** を 0、**LIMIT** を OFF、**WET** を **100** にします。

• **RATIO** の調整

楽器には 3、ボーカルには 6 を設定し、後で好みに調整します。

• **ATTACK** の調整

楽器には 15、ボーカルには 0 を設定し、後で好みに調整します。

• **RELEASE** の調整

楽器には 80、ボーカルには 200 を設定し、後で好みに調整します。

• **THRESHOLD** の調整

GR メータを見ながら 0 から下げていきます。

GR の最大値が 3~6 となる部分に調整します。

-10 まで下げても GR が反応しない場合は **INPUT** を上げます。

• **OUTPUT** の調整

GR の最大値と同じだけ上げてください。

• 微調整

**ATTACK** を短くすると圧縮感が増します。

**RELEASE** を短くすると音量差が縮まり音圧が上がります。

圧縮感が強すぎる場合は **WET** を下げて原音とミックスしてください。

自然な圧縮感を得るには **70%** がお薦めです。

• ハイパスフィルター

低域のみにコンプレッサーをかけて、低音をタイトにします。

**HP** ボタンで有効にして、**HP** スライダーで周波数を決めます。

バスドラムなどをタイトにするには 200Hz 前後が良いでしょう。